

フランス現代劇 クレア・オノン

シアターX提携公演

2011年4月世界初演の快拳を果たした
「揺れ動く天国の話」、喝采の声に、早くも再演!

神 「私の娘の話では、他のことも一切忘れてしまったとか・・・。」

ジェフ 「えっ! あなたの娘?」

神 「どうかした?」

マリア 「そりゃあ神様に娘がいるって知ったら驚くわよ。」

神 「最初は驚くだろうけど段々慣れてくるさ。」

ヒューマンで優しく、悲しく、
そして詩情にあふれるアレーグルの言の葉の数々

フランス現代劇

Deux tickets pour le paradis

L'AVANT-SCENE THEATRE 出版

天国への二枚の切符

Jean-Paul ALEGRE

翻訳・演出 岡田正子

Cast

アンジェリック・白川万紗子 ジェフ・坂本岳大 ペテロ・牛山茂 マリア・杉村理加 神・西本裕行

2012年4月19日(木)~22日(日) 上演時間: 約90分(休憩なし)



22日終演後、
ポー・マルシェ受賞パーティーを
行う予定です。

開場: 開演の30分前 (受付開始: 開演の45分前)

劇場 東京/両国 シアターXカイ



フランス現代劇
Deux tickets pour le paradis
 L'AVANT-SCENE THEATRE 出版

天国への二枚の切符

Jean-Paul ALEGRE

翻訳・演出 岡田正子

Cast



アンジェリック
白川万紗子



ジェフ
坂本岳大



ペテロ
牛山茂



マリア
杉村理加



神
西本裕行



ジャン・ポール・アレグール

現代劇作家の中で最も注目されている一人である。作品は、英語、ドイツ語、スペイン語を始め、ロシア語、アラブ語、日本語、エストニア語など15カ国語に訳され、35カ国にも及ぶ国々で上演されている。また、フランスで最も上演回数が多い作家の一人である。2004年「アニエス・ベラドンス」でアカデミーフランセーズ（エミール・オージェ賞）受賞。2003年「行き交い」でリヨン市フェスティバル劇作家賞受賞。2011年1月までフランス劇作家協会会長を務め、SACDの演劇部門ディレクターに選出される。



岡田正子（訳・演出）

1955年パリでベラ・レーヌ女史に出会い、日本人として初めて師事。6年間ベラ・レーヌ・システム（演技の基礎訓練）を学び、教えることを許された。帰国後、1964年より日本での普及に努め、今に至る。宝塚歌劇団、坂東玉三郎東京コンセルバトリー、テアトル・エコー養成所、NLT 養成所、昂演劇学校ほか、数多くの演劇学校の講師も務めた。教え子である多くの舞台人が第一線で活躍している。1983

年以後は商業ベースのりにくい日本で知られていない優れた作者を発掘し、初演を続けてきた。1996年、フランス政府より芸術文化勲章（シュバリエ）を授与される。アレグールの作品と出会い感銘を受けた岡田正子は、それからずっとアレグール作品の初演を行っている。アレグールは世界の隅々で起きている諸問題をえぐり、それをいわゆる社会劇にせず人間味あふれる詩情豊かな作品に仕立てている。アレグールは岡田正子を Ma soeur Japonaise（日本のお姉さん）と呼んでいて「自分以上に自分の作品を読みとってくれるから」といつも書いている。

邦人初の快挙、最高榮譽「ボーマルシェ賞」を受賞！

「フェガロの結婚」の作者・ボーマルシェにより著作権保護のため、1777年設立された由緒ある団体 SACD（劇作家及び劇作曲家協会）は、「演劇賞」「映画賞」「テレビ賞」など数多くの賞を贈っている。それとは別枠の特別な賞として設立者ボーマルシェの名を冠した最高榮譽である「ボーマルシェ賞」があり、2011年には世界中から5人に贈られた。長年にわたるフランスの作家紹介・擁護が評価され、日本人としては初めて岡田正子もその一人に選ばれた。

あるとき天国に、
 ジェフという青年が迷いこんでくる。
 ジェフという名前以外、何も覚えていない。
 全能の神をはじめ、マリア様、聖ペテロ、
 そして神の娘・アンジェリックも、
 この好青年に惹かれてしまい、そこで動揺が始まった！
 さて天国はどうなる？



再演にあたって

岡田正子は、2002年以来アレグールの作品の初演・日仏同時初演を続けてきた。作者の要望により、2011年4月、新作「天国への二枚の切符」をフランスに先駆けての世界初演で日本でも実現した。

アレグールは3/11の大震災のため来日を諦めざるを得なかったが、さまざまな不安材料にも拘らず、公演は大成功を収め、好評を得ることが出来た。ただ、余震等の影響で観劇を逃したお客様も多く、その声に応え、皆で“天国”を再演することにした。

作者の来日も改めて決定し、また新たに神の役に昂の重鎮・西本裕行を迎える。そして日本の現代音楽を代表する作曲家・北爪道夫、透明で繊細でいて、大自然の深い響きを感じさせる音楽は、今回もシアターXに彼の“宇宙”を拡げてくれるだろう。

翻訳・演出 岡田正子

作・ジャン・ポール・アレグール

美術：皿田圭作 音楽：北爪道夫 音響：富田健治（TEO）

照明：朝日一真 衣装：井上よしみ 舞台監督：川前英典

演出助手：高橋信康、滝井サトル

制作：高橋俊也 制作補：湊恵美子 制作協力：貝山幸子

協力：総合舞台、アトリエフレ、渡辺守章（訳使用）、福田恆存（訳使用）

チラシ制作：株式会社 ミュゼ 著作権管理：(株)フランス著作権事務所

助成：笹川日仏財団 協賛：鹿島建設株式会社

主催：フランス演劇クレアシオン

■ チケット（日時指定・全席自由）

一般チケット 前売 4,300円/当日 4,500円

学生チケット 前売 2,500円/当日 3,000円（公演当日学生証提示）

■ チケットご予約・ご購入

・インターネット（パソコン） <http://frenchdramacreation.com>

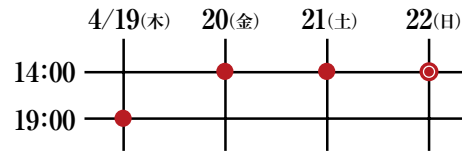
・インターネット（携帯） <http://cnfti.com/met4507/>

・電話予約 カンフェティーチケットセンター 0120-240-540（平日10時～18時）



■ 公演期間 2012年4月19日（木）～22日（日）

上演時間 約90分（休憩なし）開場：開演の30分前（受付開始：開演の45分前）



22日終演後、ボーマルシェ受賞パーティーを行う予定です。

■ 公演場所 劇場 東京/両国 シアターXカキ

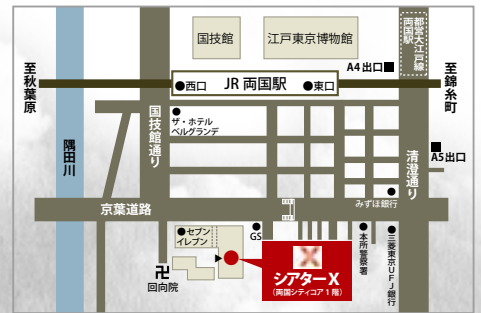
[住所]

〒130-0026
 東京都墨田区両国 2-10-14
 両国シティコア1階

[電話番号]

03-5624-1181

- ・JR 総武線両国駅西口下車 左へ約3分
- ・都営地下鉄大江線両国駅 A4・A5出口約8分



アレグール珠玉の3作品を収録し、遂に出版決定！

『ジャン・ポール・アレグール戯曲集』 岡田正子 訳
 2012年4月上旬 発売予定
 定価：2,000円(税別) / 株式会社カモミール社(テアトロ)

お問合せ

Eメール french.drama.creation@gmail.com

フランス演劇クレアシオン HP <http://frenchdramacreation.com>

*公演期間中のお問合せ：シアターX Tel 03-5624-1181